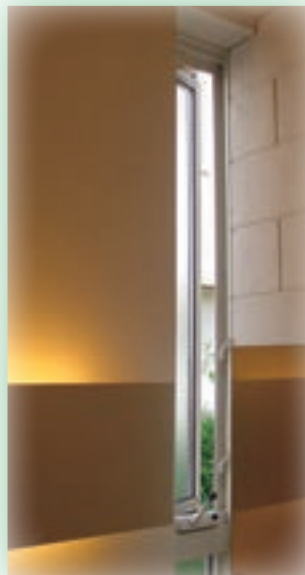
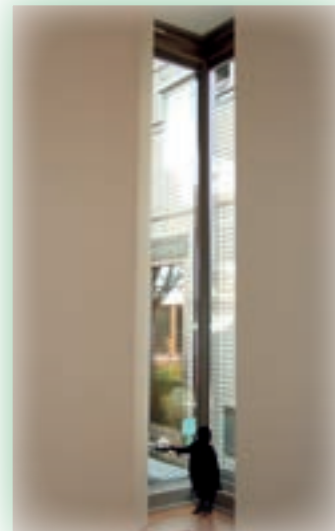


第50期

株主の皆様へ

第2四半期(中間)事業のご報告

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで



アルメタックス株式会社

株主の皆様へ



代表取締役会長
引間 龍冶



代表取締役社長
小原 肇

Index

page 1 株主の皆様へ

4 業績の推移

5 決算事項

7 Topics

9 株式の状況

10 会社の状況

株主の皆様におかれましては、平素は当社事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、ここに第50期第2四半期(中間)(平成25年4月1日から平成25年9月30日まで)の事業のご報告を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申しあげます。

■経営成績及び財政状態

経営成績

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)における国内住宅建材市場は、政府日銀による経済金融政策の実施に伴う景気の回復、並びに平成26年4月1日より実施される消費税率の引上げを控えた新設住宅の需要増等により着工戸数が増加し、前年同期に比べ回復基調で推移いたしました。

このような状況のなか、当社の経営成績は、主力製品である新設戸建住宅用建材及びリフォーム用住宅建材の受注は概ね計画どおりに推移いたしました。

その結果、売上高は53億7千6百万円(前年同期50億3千万円,6.9%増)となりました。

利益面につきましては、営業利益は2億2千3百万円(前年同期2億1千3百万円,4.9%増)、経常利益は2億5千5百万円(前年同期2億3千6百万円,8.0%増)、四半期純利益は1億6千3百万円(前年同期1億1千万円,48.9%増)となり、前年同期に比べ増収増益となりました。

財政状態

資産合計は、前事業年度末に比べて2.3%増加し、101億1千3百万円となりました。

これは、主に棚卸資産が4千6百万円、開発研究用大型試験炉並びに太陽光発電装置等の設置により有形固定資産のその他(純額)に含まれる機械及び装置他が純額で1億6千6百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて4.3%増加し、21億3千3百万円となりました。

これは、主に流動負債のその他に含まれる未払金及び未払費用が4千7百万円、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が3千2百万円増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて1.8%増加し、79億7千9百万円となりました。

これは、主に利益剰余金が1億1千2百万円増加したこと、当第2四半期会計期間末のその他有価証券評価差額金が2千9百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは3千7百万円(前年同期△5億3百万円)、投資活動によるキャッシュ・フローは△1億4千5百万円(前年同期△5千8百万円)、財務活動によるキャッシュ・フローは△5千7百万円(前年同期△5千9百万円)となり、現金及び現金同等物は、14億9千1百万円となり、前年同四半期会計期間末に比し1億8千5百万円の減少となりました。

引続き、総費用の抑制に努め収益力の強化を図る方針です。

通期の見通し

売上高	110億円
営業利益	5億6千万円
経常利益	6億円
当期純利益	3億6千万円

配当の状況について

当期の中間配当金として、前期中間配当金より1円(20%増)増配し、6円とさせていただきます。

現在、期末配当金につきましても、前期末配当金より同じく1円(20%増)増配の6円と予定しております。年間配当金は、中間配当金と合わせて、前期より2円増配の12円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、引続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

■経営方針

会社の経営の基本方針

当社は、「健康」「快適」「環境共生」をキーワードに、高品質の住まいづくりに寄与し、創造性豊かな住宅建材製品を市場に提供することを通じて、創業以来CS(お客様満足度)の向上を基本として経営を進めてまいりました。

今後ともお客様の満足を通じて事業の成長と企業価値の最大化を目指すとともに、CSR(企業の社会的責任)を前面に掲げ、株主の皆様やお客様の期待に応えるとともに、地域社会や地球環境に貢献できることを基本理念に取り組んでまいります。

会社の利益配分に関する基本方針

当社は、一貫して株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題のひとつとして位置付けております。配当につきましては安定配当を基本とし、業績に応じた配当政策を実施してまいります。

また、内部留保資金につきましては、経営体質の一層の強化並びに将来の事業展開に充当する方針です。

中長期的な会社の経営戦略

経営戦略の基本

・「収益基盤の確立」

新商品開発、販売拡大、品質、コスト、CSに経営資源を集中し、収益基盤の確立を最重点に経営改革を進めていきます。

・「競争に勝てる事業構造への変革」

事業領域を住宅関連市場における建材商品分野にターゲットを明確にする。とりわけ、常にお客様の立場を視野に入れてハードとソフトをトータルに提案できる個性的な事業展開を進めていきます。

・「活力ある企業風土の構築」

経営戦略、目標を共有する強いリーダーシップのある管理者、チャレンジする活力ある組織風土と能力、成果実績主義による自立性と創造性に富んだ人材育成を目指していきます。

上記の取り組みを通じて、収益の拡大・強化と企業価値向上に努めるとともに、積極的な経営による売上高成長率及び営業利益成長率の向上を目指します。

会社の対処すべき課題

住宅建材産業を取り巻く環境は、社会構造の変化、新築住宅市場の縮小などで競争が激化するなど大きな変革の時期を迎えています。このような事業環境の変化に対応し、新たな成長を遂げるために、引続きお客様指向の新製品開発による受注の拡大を図るとともに、販売体制の充実、コスト構造の改革に抜本的に取り組んで経営体質の強化と業績の向上に努めてまいります。

環境に関する方針

当社は全ての事業活動において、環境共生活動を経営の重要課題として認識し、全社をあげて地球環境の保全に積極的に取り組んでおります。基本姿勢として、

- (1) 全ての事業活動において法規制及び自ら同意したその他の要求事項を遵守し、よりよい環境保全の維持向上と汚染の予防に努めます。
- (2) 全社をあげて環境負荷低減に配慮した活動を行うため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を行うとともに、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減・リサイクルにかかわる目標を設定し、継続的な改善活動に積極的に取り組みます。
- (3) 企画、開発・設計、購買、生産、物流、使用、廃棄に至る製品の全ての段階にわたり環境に配慮し、的確に対応します。
- (4) 環境教育、社内広報活動を通じて、全従業員に環境方針並びに地球環境の大切さを周知徹底するとともに、社会や地域との連携を密にして環境保全活動にかかわる情報開示を行い、一人一人が、自ら環境保全活動を遂行できるよう、啓発と支援を行います。

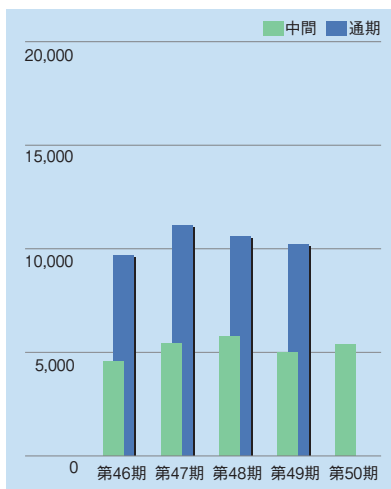
業績の推移

	第46期 平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	第47期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	第48期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	第49期 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	第50期第2四半期(中間) 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高(千円)	9,687,433	11,150,511	10,645,657	10,219,318	5,376,069
営業利益(千円)	410,175	634,049	500,255	504,244	223,417
経常利益(千円)	493,136	701,212	539,579	539,791	255,582
当期純利益(千円)	218,742	356,775	302,532	303,232	163,758
1株当たり当期純利益(円)	19.03	31.69	27.43	27.79	15.87
総資産(千円)	9,148,592	9,471,879	9,387,751	9,884,587	10,113,054
純資産(千円)	7,209,347	7,342,531	7,569,634	7,838,765	7,979,370
1株当たり純資産(円)	627.13	665.71	686.36	759.81	773.70
従業員数(名)	389	423	434	428	439

(注)1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産は期末発行済株式総数に基づき、算出しております。

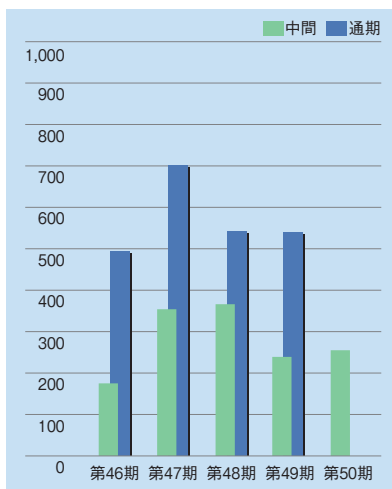
売上高

(単位:百万円)



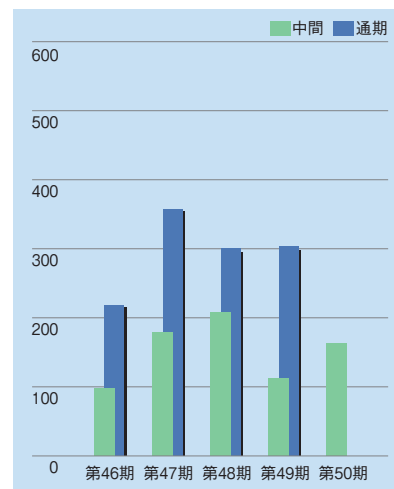
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



■決算事項

第2四半期(中間)貸借対照表(要約)

●資産の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成25年9月30日現在)	前事業年度 (平成25年3月31日現在)
流動資産	5,188,507	5,288,482	5,179,033
現金及び預金	1,676,206	1,491,182	1,656,707
受取手形(電子記録債権含む)及び売掛金	2,788,407	3,020,124	2,842,093
たな卸資産	501,812	548,547	501,674
その他	224,450	231,194	180,972
貸倒引当金	△ 2,370	△ 2,567	△ 2,415
固定資産	4,299,036	4,824,571	4,705,553
有形固定資産	3,293,622	3,363,704	3,239,033
建物	1,307,684	1,238,363	1,266,434
土地	1,494,526	1,494,526	1,494,526
その他	491,410	630,814	478,073
無形固定資産	19,990	20,999	20,392
投資その他の資産	985,423	1,439,867	1,446,128
投資有価証券	463,546	613,586	652,429
関係会社株式	411,396	700,948	679,678
その他	118,628	133,480	122,168
貸倒引当金	△ 8,148	△ 8,148	△ 8,148
資産合計	9,487,544	10,113,054	9,884,587

●負債の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成25年9月30日現在)	前事業年度 (平成25年3月31日現在)
流動負債	1,628,493	1,705,517	1,636,143
支払手形及び買掛金	1,149,557	1,122,785	1,125,152
未払法人税等	78,623	109,198	127,773
賞与引当金	158,000	167,000	141,000
その他	242,312	306,533	242,215
固定負債	263,505	428,166	409,677
その他	263,505	428,166	409,677
負債合計	1,891,998	2,133,684	2,045,821

●純資産の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成24年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成25年9月30日現在)	前事業年度 (平成25年3月31日現在)
株主資本			
資本金	2,160,418	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,533	2,584,536	2,584,536
利益剰余金	3,123,972	3,374,232	3,262,058
自己株式	△ 203,132	△ 396,429	△ 395,295
株主資本合計	7,665,792	7,722,758	7,611,718
評価・換算差額等	△ 70,246	256,611	227,047
その他有価証券評価差額金	31,473	358,331	328,766
土地再評価差額金	△ 101,719	△ 101,719	△ 101,719
純資産合計	7,595,545	7,979,370	7,838,765
負債・純資産合計	9,487,544	10,113,054	9,884,587

第2四半期累計期間(中間)損益計算書(要約)

(単位:千円)

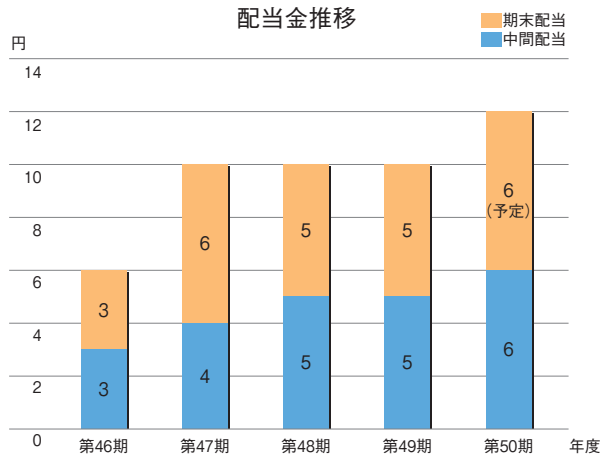
	前第2四半期 累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期 累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	前事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
売上高	5,030,809	5,376,069	10,219,318
売上原価	3,932,614	4,253,251	7,966,159
販売費及び一般管理費	885,170	899,400	1,748,914
営業利益	213,024	223,417	504,244
営業外収益	26,369	34,324	40,712
営業外費用	2,643	2,159	5,165
経常利益	236,750	255,582	539,791
特別利益	—	34,076	9,530
特別損失	49,600	7,556	34,018
税引前四半期(中間)純利益	187,150	282,102	515,303
法人税、住民税及び事業税	67,985	101,600	212,540
法人税等調整額	9,161	16,744	△ 469
四半期(中間)純利益	110,004	163,758	303,232

第2四半期(中間)キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

	前第2四半期 累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期 累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	前事業年度 (自平成24年4月1日 至平成25年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 503,872	37,184	△ 234,717
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 58,826	△ 145,509	△ 95,900
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 59,067	△ 57,200	△ 310,647
現金及び現金同等物の 増加額(△減少額)	△ 621,766	△ 165,525	△ 641,265
現金及び現金同等物の 期首残高	2,297,972	1,656,707	2,297,972
現金及び現金同等物の 期末残高	1,676,206	1,491,182	1,656,707

配当金推移



Topics

個性豊かな窓。
住宅との調和。
暮らしの可能性が広がります。

アイデアとデザイン、そして環境共生を加えた機能的な住宅用建材製品。



たてすべり出し連段装窓



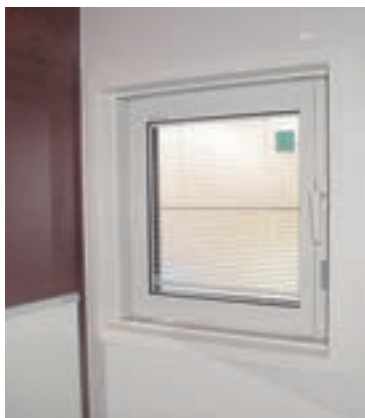
デザインたてすべり出し連装窓



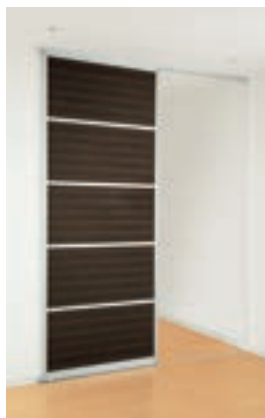
樹脂・アルミたてすべり出し窓



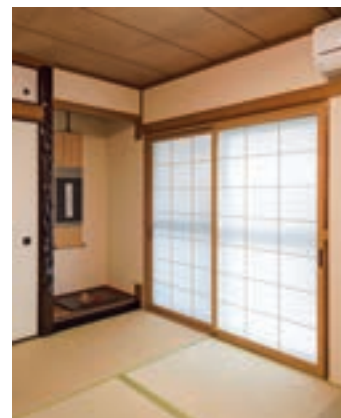
底付きFIX窓



ブラインド内蔵窓



アルミ建具



内窓

防火戸試験用大型耐火試験機 導入 [2013年4月～運用開始]



(1) 炉本体

- ① 炉 寸 法：W3000×H3000
- ② 試験体サイズ：W2800×H2800(最大)
- ③ パ ー ナ ー 数：20
- ④ 重 量：16,000kg
- ⑤ 使 用 燃 料：LNG(都市ガス)

(2) 二次燃焼炉

二次焼却炉は耐火試験にて発生した煙や臭いを高温(約800℃)で完全燃焼させクリーンにする装置

- ① 装 置 寸 法：W7200×H8200×D4000
- ② 重 量：8,500kg
- ③ 使 用 燃 料：LNG(都市ガス)



【試験体:すべり出し段装窓(W490×H2231)】

国土交通大臣認定取得製品一覧

認定番号	製品種
EB-0792	アルミニウム合金製内倒し窓
EB-0799	樹脂・アルミニウム合金複合製たてすべり出し窓
EB-0800	樹脂・アルミニウム合金複合製たてすべり出し窓
EB-0878	アルミニウム合金製縦軸すべり出し窓
EB-0890	樹脂・アルミニウム合金複合製縦軸すべり出し窓(面格子付き)
EB-0891	アルミニウム合金製内倒し窓(面格子付き)
EB-0892	樹脂・アルミニウム合金複合製縦軸すべり出し窓
EB-0893	樹脂・アルミニウム合金複合製縦軸すべり出し窓(面格子付き)
EB-0938	樹脂・アルミニウム合金複合製はめ殺し窓
EB-0939	樹脂・アルミニウム合金複合製突き出し窓
EB-0940	樹脂・アルミニウム合金複合製たてすべり出し窓(面格子付き)
EB-0956	樹脂・アルミニウム合金複合製たてすべり出し窓
EB-1042	樹脂・アルミニウム合金複合製はめ殺し窓
EB-1128	樹脂・アルミニウム合金複合製たてすべり出し窓

■株式の状況

●株式の総数

発行可能株式総数	37,000,000株
発行済株式の総数	11,912,515株

●資本の額

資本金	2,160,418,283円
-----	----------------

●株主 (平成25年9月30日現在)

株主数	1,913名
-----	--------

●大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
積水ハウス株式会社	3,740,447	31.40
積水化学工業株式会社	703,910	5.91
アルメタックス従業員持株会	455,886	3.83
鈴木 信幸	180,000	1.51
株式会社みずほ銀行	121,583	1.02
株式会社三菱東京UFJ銀行	121,574	1.02
石川 晋	120,639	1.01
引間 龍冶	101,000	0.85
第一生命保険株式会社	100,000	0.84
株式会社ユーシン	94,000	0.79

(注) 上記のほか、当社所有の自己株式1,599,224株(13.42%)があります。

●株主メモ

上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第2部
証券コード	5928
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

公告の方法 電子公告とし当社ホームページ(<http://www.almetax.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

■株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【単元株式数の変更について】

当社は、平成26年2月3日をもって単元株式数を500株から100株に変更いたします。(会社法第195条第1項の規定に基づく取締役会決議による)

■会社の状況

●役員 (平成25年9月30日現在)

取締役	代表取締役会長	引間 龍 治
	代表取締役社長	小原 肇
	専務取締役	松原 泰 稚
	常務取締役	矢田 肇
	常務取締役	古川 徳 三
	常務取締役	筒井 孝 至
	取締役相談役	和田 勇
	取締役	清家 由 和
	取締役	生川 聖 一
監査役	常勤監査役	高見 秀 昭
	監査役	久保田 芳 郎
	監査役	辻 清 孝

●会社の概況

商 号	アルメタックス株式会社
創 業	昭和39年7月
設 立	昭和44年11月
事 業 内 容	住宅用建材の製造・販売
ホ ー ム ペ ー ジ	http://www.almetax.co.jp/
本 社	〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 (梅田スカイビル タワーウエスト20階) TEL(06)6440-3838
東 京 支 店	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル4階) TEL(03)5330-3181

●主要工場

滋賀工場
滋賀県栗東市
下鉤字富寿959-6
TEL(077)552-3181



関東工場
茨城県古河市丘里15-1
TEL(0280)98-1231



山口工場
山口県山口市
鑄銭司字上竜山3694
TEL(083)986-3737



静岡工場
静岡県掛川市大坂4214-2
TEL(0537)72-6730



東北工場
宮城県加美郡色麻町
大原217-14
TEL(0229)66-1530



栗東資源循環センター
滋賀県栗東市
六地藏145-19
TEL(077)552-3565





アルメタックス株式会社

本 社 〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号(梅田スカイビル タワーウエスト20階) TEL(06)6440-3838
東京支店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号(西新宿KFビル4階) TEL(03)5330-3181



地球に優しい植物インクを使用しております。